

平成 26 年第 2 回議会臨時会	2
平成 25 年度各会計決算認定について ...	3 ~ 5
こんなことが決まりました	6 ~ 9
一 般 質 問	10 ~ 13
議会活動日誌	14



11 月 臨時会

太陽光発電設備設置 川瀬橋の長寿命化

平成 26 年第 2 回議会臨時会は 11 月 6 日に開催され、提出された 4 議案を質疑の後、可決しました。

(議案第 1 号)

契約の締結

役場庁舎及び農村環境改善センターに太陽光発電設備設置。6 千 102 万円でモデル工業(株)茂原支店と契約締結。履行期限は平成 27 年 3 月 20 日です。

質疑

市原時夫議員 低価格で入札しているが、信頼性の問題は無いのか。

総務課長 電気工事にかかわる管理技術者証の交付や公共工事を元請として受注した実績があること等の資格要件を審査させていただきました。

議員 下請けを使った場合、手抜きになってしまう実態もあるので信頼性が確保さ

れているのか。

課長 下請けへのしわ寄せを行わない確約を含めた誓約書等をいただいています。

(議案第 2 号)

契約の締結

橋梁維持工事、川瀬橋の予防保全型の修繕を実施。7 千 992 万円で片岡工業(株)と契約締結。履行期限は平成 27 年 3 月 20 日です。

質疑

市原時夫議員 工事による交通規制等の問題は。

生活環境・地域整備担当主幹 川瀬橋は片側通行を実施します。

(議案第 3 号)

損害賠償に係る和解および損害賠償の額の決定

リバーサイドタウンのカーポートが台風で飛び、車両に損傷を与えたため和解し損害賠償するものです。

質疑

市原時夫議員 賠償額 25 万 3 千 601 円の内容は。

生活環境・地域整備担当主幹 車両の板金塗装の費用です。

議員 カーポートの耐久性について商品が適切であったのか。

主幹 国の認定を受けた製品です。
議員 想定を超える災害もあるのに、安全性の側面から再検討する必要があるのでは。

主幹 メーカー等と協議させてもらい対策を考えたいと思います。

荻野新衛議員 事故が起きたときにメーカーに来てもらっているのか。

生活環境・地域整備担当主幹 メーカーは来ていますが、今後話をさせていた

だきたいと思っています。

議員 カーポートの点検等はどうなっているのか。

主幹 施工業者等と一緒に現地を確認しています。

(議案第 4 号)

平成 26 年度睦沢町一般会計補正予算(第 3 号)

639 万 8 千円を追加し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ 33 億 9 千 881 万 7 千円とするものです。

歳入は、農業施設災害復旧費補助金及び前年度繰越金です。

歳出は、土睦小に太陽光発電用蓄電池の設置、台風被害に伴う車両の損害賠償、対応した職員手当、倒木等の処理にかかる賃金、佐貫地先のため池工事費の追加です。

質疑

市原時夫議員 土睦小に設置する蓄電池の能力は。

政策企画担当主幹 20 キロワットアワーです。

荻野新衛議員 効率からいったら発電機のほうがいいのでは。



川瀬橋 (川島)

政策企画担当主幹 二酸化炭素削減のため設置していきますので理解をいただきたいと思っています。

田邊明佳議員 カーポート修理後の変更点はあるのか。

生活環境・地域整備担当主幹 現状復帰です。

田中憲一議員 カーポートの保険の費用はどうなっているのか。

総務課長 付帯設備の保険は入っていませんでした。今後は保険に入っていくかといと考えています。

12 月 定 例 会

平成25年度一般会計ほか5特別会計決算を認定 町制施行30周年記念事業、有害鳥獣駆除、若者定住型賃貸住宅建設

平成26年第4回定例会は、12月12日に開催されました。決算審査特別委員会に付託された平成25年度各会計決算を認定、提出された承認1件、議案8件、発議案2件が質疑の後、可決されました。

一般質問は、4議員が行い町政の課題を問いました。

決 算 の 認 定

(認定第1号) 平成25年度睦沢町一般会計ほか5特別会計歳入歳出決算

9月定例会において決算審査特別委員会に付託され10月8日、9日の2日間にわたり審査されました。12月定例会において、委員長から結果報告、討論・採決により、それぞれ認定されました。



決算審査特別委員会

審査結果報告

委員長 田邊 明佳

9月議会において審査を付託された平成25年度各会計決算は、慎重審議の結果、次の指摘要望事項を付して、原案の通り認定することに決定しました。

○審査の対象

平成25年度一般会計ほか5特別会計決算

○審査の方針と方法

予定された事務事業が計画通り執行されたか、またその効果等について各常任委員会所管の事務事業ごとに審査を行いました。

○指摘要望事項

一、町税、国民健康保険税及び介護保険料について、徴収に対する職員の日々の

努力は理解するものの、公平な負担と財源確保の観点から、収納率の向上に向けてさらに努力されるとともに、新たな不納欠損を生じさせないよう努められたい。

二、行政改革の推進・継続のため、法律の規定にない各種審議会、委員会等において、定例的な報告、情報交換などが主な活動内容になっており、他の手法により同様の効果を得ることができるものなどの整理統合に努められたい。

三、鳥獣による農林産物の被害は、生息環境の変化、耕作放棄地の増加などにより年々深刻化、広域化して

いるため、国における鳥獣被害防止対策の充実を求めるとともに、県内の複数の市町村が連携して行う広域的な被害対策に、より一層努められたい。

四、かずさ有機センターについては、運営体制の見直しを行うとともに、適正な施設管理と長期的な事業計画を策定し、良質な製品の確保と有効利用に努められたい。



決算審査特別委員会現地調査 (佐賀)

一般会計

反対討論

市原時夫議員

施策を実施するにあたり、住民参加型の手法に課題はあるものの推進されている。また、子ども医療費助成の仕組みの改善、防災訓練の実施の全町的な取り組みは評価する。

しかし、人口減少への危機感からハード事業に傾斜しており、福祉サービスの充実、負担軽減など、基礎的な点で独自の展開が弱い。町の魅力である、自然・歴史・文化・伝統を生かし、子育て支援の充実はその一つのポイントだと思う。

学校給食の親子方式化、民間委託化など後退している。安上がり、民間に任せるといふ近視眼的な施策ではなく、長期的に人を育て、町の特質を生かす財政配分と施策に取り組むべきという視点から反対である。

討

賛成討論

田中憲一議員

本決算は自主財源を多く望めないなか、国県への働きかけにより補助金などの財源確保や交付金の活用など、積極的に各種施策に取り組む、推進したことは評価に値する。

災害対策として防災倉庫の設置、備蓄品の整備、防災行政無線屋外子局のデジタル化、公共施設への光ケーブル接続による災害時の情報伝達体制の充実など交付金等を有効活用している。



土睦小学校給食棟

また若者定住型賃貸住宅を事業化し、全18棟の入居に至ったことは町外からの関心も高く、評価する。今後とも積極的な住民参加型の行政が継続され、本町の将来像実現のため、引き続き財政の健全化を維持しながら限られた財源で最大の効果を上げる施策の実施を願う賛成である。

反対討論

荻野新衛議員

全部が悪いというわけではないが、予算の執行において経常費以外については費用対効果または公平性がなければならぬと考える。細かくは指摘しないが効果の出ていないものも多い。次年度の予算の計上、執行に対して、今まで以上の真剣さと公平性及び効果を考えていただきたいとの観点から反対である。

賛成討論

麻生安夫議員

景気の低迷により地方財政が依然厳しいなか、フレックス制の定着による夜



睦沢こども園

間徴収等により町税の徴収率は上昇している。しかし収納額は納税者数の減少等により減額となっており、財源確保に引き続き努められたい。

町の基幹産業である農業の営農支援は、前年に引き続き農地水保全管理支払交付金及び環境保全型農業直接支払交付金事業を活用した。また、かずさ有機センターのたい肥の活用により環境に優しい農業の推進を継続した。

子育て支援は育児相談や訪問相談の充実を図り、こども園は多様化する保護者のニーズに対応するよう努め、待機児童ゼロを継続していることは評価できる。

健康長寿のまちづくり、公共交通機関の利用増進、橋梁の維持工事の取り組み、また町制施行30周年記念の各種事業を通し町民がふるさとむつざわを見つめ直す年となり、これを契機にさらなる発展につながるようお願い賛成である。

討



睦沢園

論

国保特別会計

反対討論

市原時夫議員

町長は選択と集中により住民福祉向上に向けて取り組んでまいりますと述べているが、国保特別会計こそ、この視点が入れられるべきだと思う。

増税をはじめ各種医療福祉負担や年金削減は住民の暮らしを直撃している。町ができる権限の分野として国保税の軽減はきわめて重要であり、県内でも多

くの自治体がこの視点に立ち一般会計繰り入れも含め軽減を図っている。

町民の意識は納税率の高さにも見られるように積極的であり、こうした努力に込める意味でも軽減を図るべきと指摘し、反対である。

賛成討論

市原裕一議員

国民健康保険は国民皆保険の根幹をなすものであり、本町においても住民の医療保険を支え、安心して暮らせる日々の生活に寄与している。

介護保険特別会計

反対討論

市原時夫議員

最大の問題は、介護保険導入の目的とされた誰もが安心して老後を送れる、このことが次々と行われる負担増とサービスの削減によって後退してきているという現実だ。

自治体としての限界はあるにしても町としての独自の軽減努力が必要ではなかったか。こうしたところの成果が見られず反対である。

賛成討論



介護施設建設予定地（北山田）

幸治正雄議員

町の人口減少、高齢化のなか、介護認定者やサービス利用者が増加している。

介護給付費の増加を防ぐには介護予防であり、地域支援事業では可能な限り自立した生活ができるよう各種教室・講座等の事業の実施をしている。また、介護サービスの充実に努めており評価する。

介護給付費の抑制のために今後も介護予防事業の積極的な取り組みと相談や支援などの充実を望み、賛成である。

後期高齢者医療特別会計

反対討論

市原時夫議員

これから団塊の世代が対象となっていく時代が迫っており、健康な老後の努力を前提としても、その比重を増していく制度である。

国は年齢で医療を差別する制度にしたが、この制度自体を廃止すべきだという考えに立ち反対である。

賛成討論

岡澤宏一議員

町は千葉県広域連合の決算に基づき、保険料の徴収や給付にかかわる事務を行っている。前年度と同様に軽減措置が行われ、給付の面では人間ドック助成事業をこの制度のスタート時より取り入れており、年々利用者は増加している。一定の評価をし、賛成である。

こんなことが決まりました



デジタル化した防災行政無線

(承認第1号)

平成26年度睦沢町一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認

第47回衆議院議員総選挙が執行されることにともなうものです。

歳入は県委託金528万2千円、繰越金135万8千円を追加し、選挙に要する費用として664万円を計上しました。

質疑

市原時夫議員 費用の単価に変更があったのか。

総務課長 報酬、報償については変更していませんが、

看板の設置料金等は若干変更がありました。また備品購入費で国民審査等の投票用紙読み取り機の購入をしました。

荻野新衛議員 11月21日の専決処分で、選挙啓発ポスターとあるが12月2日公示には間に合うのか。

総務課長 今回の衆議院議員選挙に係わるものではなく、中学生へのポスター作成記念品代として計上いたしました。

(議案第1号)

睦沢町防災行政無線(農村情報連絡施設)の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

防災行政無線運営委員会を廃止し、あわせて本条例の特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償に関する条例の委員報酬の規定から本委員会を削除するものです。

質疑

市原時夫議員 防災会議に統廃合するのは、この委員会以外に、いくつあるのか。

町長 今回は、この委員会のみです。

議員 今までの防災無線のやっていた仕事の内容は、どのような形で防災会議に任されるのか。

町長 防災会議に諮り、方向性を出しながら進めます。

議員 防災行政無線の活用について、防災会議条例に規定しなくてよいのか。

総務課長 防災会議条例の中には、重要事項を審議するという規定がありますので、その中で協議します。

(議案第2号)

睦沢町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定

平成26年度人事院勧告及び千葉県人事委員会の給与等に関する報告に基づき、一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴い、賞与について同様の改正を行うものです。

(議案第3号)

睦沢町教育委員会教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定

平成26年度人事院勧告及び千葉県人事委員会の給与等に関する報告に基づき、一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴い、賞与について同様の改正を行うものです。

質疑

市原時夫議員 人事院勧告の内容の根拠は、どのような理由なのか。

町長 民間との均衡を図るため、年間支給月数を0.15月引き上げ4.10月に改定するものです。

議員 人事院勧告の民間との比較は、睦沢町の場合には当たらないのではないのか。



町長 今までも、国の人事院勧告あるいは県の人事委員会の報告に準じてやっております。

荻野新衛議員 自治体の競争の中で、独自性というものが必要だと思ふし、少しくらい上げても職員の大勢に影響はないと思うが。

町長 町を預かる者として、優秀な人材を集めたいと思っております。

こんなことが決まりました

(議案第 4 号)

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

給料月額及び通勤手当の引き上げ、勤勉手当の率の引き上げです。

本町の給料月額における上昇率は 0.43%、勤勉手当については 0.15 月分引き上げます。

質疑

市原時夫議員 若年層の引き上げを重視したほうがいいのではないか。

町長 近年、引き下げについては上層部、引き上げの場合は若年層という形です。
今関澄男議員 県の給料表では 8、9、10 級までとなっているが、本町は 7 級までだが。

町長 県の給料表を使い、部長級を除いて、課長級から下を使っております。

議員 本町のラスパイレス指数に、影響するのではないか。

町長 ラスパイレス指数は、100% に徐々に近づいてきている状況にあります。

(議案第 5 号)

陸沢町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定

軽自動車税のうち、フォークリフトなどの税額 5 千 800 円を 5 千 900 円に改めるものです。

質疑

市原時夫議員 高い方に合わせるのではなく、従来の 5 千 800 円の低い方に合わせればどうか。

町長 本町のみが 100 円安いという状況でしたので、郡内の状況に合わせて上げさせていただきます。

(議案第 6 号)

陸沢町農業活性化推進基金の設置、管理及び処分に 関する条例の一部を改正する条例の制定

国が推進する農地中間管理事業と合わせ、農業活性化推進事業を整備したことに伴う条例の一部改正です。
従来第 2 条第 3 号では 10 ha 以上の農地を経営する者を、農地を複数で経営する農家及び認定農業者に改め、同じく第 4 号では認定農業者を、農業中間管理事業機構集積協力金及び地域集積協力金の対象者と改めるものです。



総務課

質疑

荻野新衛議員 本場にこれで基金が有効に活用されて、町の将来と農業は大丈夫か。
地域振興課長 今後の農業経営に役立てていただければ、必ず活性化できると思います、この基金を設置しました。

議員 第 4 号の農地中間管理事業機構の説明を願いたい。

課長 国が推進している農地中間管理事業の集積協力金と地域の集積協力金の対象者の方々が、農地集積促進補助金交付事業の対象者になるという考えです。

議員 この対象者になり得る人達が、いるかどうか。
課長 地域の集落営農説明会の中で、各地域を集積する組織ができてくると期待を込めています。

市原時夫議員 TPPをはじめとして外国との農産物の競争が激化する中、全てこれで大丈夫とはいわない方がいいのではないか。

町長 非常に厳しい局面ですが、何とか生き残っていくためと、環境を維持するために、できることをやっていこうと進めてまいります。



こんなことが決まりました



シンガポールベティ校との海外交流事業

(議案第7号)

平成26年度陸沢町一般会計補正予算(第5号)

4千166万4千円を追加し、補正後の予算額は34億4千712万1千円となりました。

歳入では、分担金及び負担金、県支出金の加減、普通交付税、繰越金、雑入及び臨時財政対策債を追加しました。

歳出では、議会議員、特別職及び職員の給与改定等に伴う人件費の加減を各款にわたり行いました。

ふるさと納税が予定を上回る申込となったためお礼品にかかる費用の追加です。

臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金の精算に伴う加減です。

子ども医療費助成が当初見込みを上回ったため委託料を追加、扶助費を減額しました。

集落営農推進のための地域連携推進員を業者委託に切り替えました。

金久保排水機場排水計画策定事業において採択要件

を満たさなかったため減額しました。

地籍調査費については事業執行残から妙楽寺地区での前倒し実施のためです。

教育振興費については海外交流事業の精算に伴う加減です。

町内在住で私立幼稚園に通う児童の増加により幼稚園就園奨励費補助金を追加するものです。

質疑

市原時夫議員 人・農地プランで業務委託するところがあるが業務委託に適するののか。

地域振興課長 事業に合致する内容に仕立てていくのに専門的なアドバイザーが必要と考えます。

議員 中学校の海外交流事業を実施してきて具体的な結果はあるか。

教育課長 国際的な職場に就いた子どももいると聞きます。アンケートでも大変良かった、弟や妹にも勧めたいという結果です。

議員 先方からみた陸沢の印象はどうか。

課長 陸沢の自然環境に触

れ大変好評でした。

議員 臨時福祉給付金は計算違いということもないと思うが。

国保健康課長 精査する余裕もなく対象者を最大に見積り結果として大きな数字の差が出てしまいました。

今関澄男議員 米価低迷のなか農業経営も厳しく、人・農地プラン作成は急ぐべきでは。

地域振興課長 今年度中にまとめ27年度には使える形に整備したいと考えています。

岡澤宏一議員 ふるさと納税の実績と今後について伺いたい。

総務課長 12月5日現在、申込書の提出2千385人、寄付金の納付者が2千165人です。

今後、寄付の申し込みがどの程度になるか難しいところですが、2月から申し込みを受け5、6月頃に生産者団体、農家をお願いしたいと考えています。

田中憲一議員 カーポートの修繕と保険の関係を聞きたい。



リバーサイドタウンのカーポート

生活環境・地域整備担当 幹 屋根材を両側2か所から3か所で止める補強修繕にします。

町長 カーポートは入居者に無償譲与し修繕以降は個人が管理する形に変えました。

幸治正雄議員 金久保排水機場の委託費減額だが老朽化しており対応が必要では。

生活環境・地域整備担当 幹 今回採択要件を満たさず減額しましたが農業水利施設保全合理化計画事業に取り組みうと思っています。

そのあと補助事業による改修等を考えています。

こんなことが決まりました



(議案第 8 号)
**九十九里地域水道企業団
 規約の変更に関する協議**

既存の事務所庁舎が耐震性が不十分なため新たな事務所を建設中です。

事務所の位置を東金市東岩崎 2 番地 3 から東金市東金 769 番地 2 に変更するものです。

(発議案第 1 号)

睦沢町議会議員の期末手当支給に関する条例の一部を改正する条例の制定

社会情勢並びに人事院及び千葉県人事委員会の勧告・報告に準じ町一般職の期末手当等の引上げを受け長生郡町村議長会及び睦沢

町議会議員全体会議を通じ協議、調整しました。
 期末手当は年間 3.95 月を 4.10 月に改めるものです。

(発議案第 2 号)

専決処分事項の指定

軽易な事項については迅速な対応が取れるように、1 件 100 万円以下の損害賠償額の決定及び和解に関することについて、町長において専決処分することができるとして指定しました。

質疑

市原時夫議員 議会の発議であるが町長の考えは。

町長 速やかな対処のため議長にお願いしました。

**議会改革特別委員会
 結果報告 (中間報告)**

調査結果

これまでに示された検討課題に基づき、議員定数等に関する課題及び委員会等に関する課題について協議が進められた。

議員定数等に関する協議では、多様な意見を行政に反映させる必要性などから、現状維持とする意見や、定数は現状維持とし報酬を削減するなどの意見が出された。

一方、厳しい財政状況などを踏まえ、定数を削減する意見や、定数を削減し報酬を上げるなどの意見が出された。

議員定数等に関してはこれらの意見を踏まえ、平成 27 年 2 月末までに特別委員会として結論を出すことにした。

委員会等に関する協議では、議会だより編集委員会委員の定数に関する意見が出され、今後検討することとした。

産業建設常任委員会調査

結果報告 (中間報告)

「指摘要望事項」

1. 睦沢町農業活性化推進事業について

各区の説明会が行われているなかで、集落営農実現に向け行政として強力な支援が不可欠である。

今後、さらなる支援体制の確立・強化に努められたい。



消防出初式

2. 区要望事業の執行状況について

限られた予算のなかで、区からの要望に対し重要性・緊急性を的確に判断し執行されていた。

新年度予算編成においても区のニーズを十分に把握され適正に対応していただきたい。

これらの指摘要望事項が、議長を通じて町執行部へ提出された。

一般質問

荻野 新衛 議員

行財政改革に取り組むべきでは

町長 集中して進めます



長生病院

国の債務、少子高齢化、年金等、国の将来には黄色のランプが点滅していると考ええる。末永く安定した行政運営をするためには常に行政改革を全般にわたり取り組む必要があると思うが。

町長 行政改革推進委員会は各改革に取り組んできました。

議員 監査委員から各審議会、委員会を整理すべきとの意見も出ている。

議員の委員会出席は、無報酬と提案したが賛同を得られなかった。

国債の格付けも中国、韓国よりも下になってしまった。末端行政は国に頼るだけでなく、自らの自治責任を持つて、町長の基本のひとつとしての選択と集中でできるところから進めるべきと考えるが。

町長 集中して今後取り組みます。

町政の
課題を問う

ガン検診に血液検査の拡充を

長生病院と相談します

議員 健康にまざる幸福はない。健康で生活するのが一番だ。予防医療関係の受診率が低い、その要因には色々あると思う。

今少量の血液によりガンの発生リスクを検査すること、男性4種類、女性5種類できるということなので、ぜひこの検査を町の予防医療の事業として導入すべきと考えるが。

町長 国から平成20年3月に示されたガン検診実施の指針に基づいて実施しています。現在実施しているガン検診の受診率を高め町民の健康保持に努めます。

議員 3人に1人はガンで亡くなっている。町内でも60代のガン死亡率が多い。国の指針に基づくばかりでなく、町として町民の健康を守るにはどうしたらよいか考えるべきと思う。血液による検査は一応の指針を示すものだが、前立腺の検査は血液で調べる。大腸ガ

ンの検査は潜血がなければ発見できない。潜血で発見では遅い。長生病院で検査できるので、町民と病院の両方にメリットがあると思うが。

町長 長生病院の院長とよく相談します。



議員 決算審査時に教育長は、教育委員会は町の附属機関であるとの答弁であった。教育行政の実質上の責任者として適正なのか。

教育長 地方自治法第180条の2に町の事務の委員会等への委任及び補助執行を行うという条項がありましたので、それを申し上げます。訂正します。

一般質問

市原 時夫 議員

介護を後退させる 新制度実施は延期を

町長 実施を遅らせ、2年かけて体制を整えます

国が来年度からの実施を計画している改定介護保険のガイドラインが示された。これによると、要支援者の訪問介護、通所介護を介護保険から外し、市町村による、地域支援事業に移すとしている。

誰もが安心して老後が送れる、家族介護の負担軽減という、介護保険導入の目的から外れ、国の責任を自治体に押し付けるものではないか。

このガイドラインに基づいて、都道府県、市町村の意見を集めるとしているが、問題が多すぎる。

第一に、介護の質の低下の危険がある。要支援者を介護保険から外し、専門外の人員によるサービスでもよいとしている。

第二に、窓口で介護度を勝手に判定し、要支援対象者を除外しかねない。

第三に、本人に目標を持たせ、状況次第でサービス打ち切りになりかねない。

第四に、町に行わせる新総合事業への国の財源措置の上限設定で、サービス対



睦沢中学校図書室

象者を国の数字に合わせざるを得なくなる。

法律の条項を活用し、新制度移行は、最大である2年後の実施とすべきでは。

町長 ガイドライン(案)は、市町村が中心となつて、ボランティアなども含めた多くの人々に協力をしていただき、幅広いサービスを充実しようとするものです。平成27年度、28年度の2か年をかけ体制を整え、平成29年度からの実施を考えられています。

介護負担増に反対すべきでは

国庫負担の拡大など国に求めます

議員 利用料の2割負担導入の根拠が破綻しているにもかかわらず、引き上げようとしている。

低所得者の介護施設利用の場合の食費・居住費軽減の打ち切りが実施される。

特別養護老人ホームの入所者を要介護度3以上に限定するなど、介護難民を生むことになるのではないかと、国庫負担割合の増大、介護職員の待遇改善を求め介

護報酬の大幅削減に反対すべきだ。

町長 負担能力の低い方は、現状の1割負担が維持されます。低所得者の食費・居住費の補足給付は、第6期介護保険事業計画を策定し、実態にあったサービス提供をいたします。

国庫負担・介護職員待遇改善など国に求めていきます。

法律改正を機に学校司書配置を

現状ではむずかしい

議員 今年、学校図書館法の改正が行われ、学校に司書教諭のほか、もっぱら学校図書館の職務に従事する職員を置くように努めなければならぬという規定を盛り込んだ。

睦沢町としても学校司書配置を実施すべきではないか。

教育長 各学校には、司書教諭の資格を持つ先生方がいます。現状では専門の職員配置は難しいと考えます。法律は努力義務ということとで認識しています。司書教諭は、忙しいという側面もありますが、読ませたい本100選などのリーフレットを配布しています。

一般質問

田中 憲一 議員

上市場道路改良工事 北側は

町長 南側完了を見て進めます

今年度、まちづくり専門家によるワークショップが開催され、上市場住民のみならず町内の住民が多く参加し意識の向上が見られ、継続事業化すべきだと思いが。

町長 町としては「地域再生と健康づくりを一体化したまちづくり」を行うために、今後2年～3年は専門家を入れた継続的なワークショップを実施する必要があります。あると認識をしています。

町は上市場地域の活性化が計画にとどまらず、住民自らの手で実現できるまで応援をしたいと考えます。

議員 県道茂原夷隅線(上市場地区)の道路改良工事が現在南側で進められている。10年後の地域を考えると北側の計画も重要であると考えますが、具体的に決定していることはあるのか。

町長 県道茂原夷



ワークショップ

隅線上市場地区道路改良促進協議会では、両側歩道整備を望むが交通弱者が危険と不便を感じることから、一次整備として南側に幅2.5m歩道の設置と、北側には幅1mの路肩の確保を要望して事業着工されました。現在の進捗状況としては、整備に必要な用地の買収を鋭意進めています。道路整備に併せバスレーンについても協議会の意見を尊重し、県と調整中です。

北側の計画については、県に確認したところ南側事業のおおむねの完了が見えてきた時点で検討して行くとの回答があります。

町及び協議会で決定をした北側の要望方針、将来の有効活用を踏まえ幅3.5mの歩道整備及び南側バスレーンの設置と同時期に北側のバスレーン設置も要望していくこととなります。

町としても、引き続き事業の早期完成に向



防災訓練

け全面的な協力を行ってまいります。

災害時のご近所助け合いは

自主防災組織に期待します

議員 長野県神城断層地震においては、被害は大きいものの犠牲者ゼロであり、日頃のご近所助け合い精神によるものと評価が高い。

本町においても、災害対策の一環として取り組むべきだと思うが、対策についてどう考えるか。

町長 本町においては全

の区で自主防災組織が発足しており、11月には災害時要援護者の避難訓練などに参加してもらっています。まだ始めたばかりですが、問題が浮上していますが、訓練を通じ住民の皆さん、自主防災組織、町の防災体制がより成熟していくものと考えています。

一 般 質 問

田邊 明佳 議員

発注工事の工期の大幅な遅れは

町長 発注者側の配慮不足です

当初予定の工期から大幅に遅れ、約1か月後の完成となった榎戸橋右岸工事だが、こういった事情があれ、業者は契約した以上、工期を守ることは当然であり、1か月もの遅れは理解しがたい。

また、完成が遅れることに対する住民への説明もなかった。こういった経緯で大幅に遅れたのか。

町長 気象条件、支障工作物移転の遅延等、受注者の責めによらない理由により工期延長の必要が生じた場合には協議し、完了工期の延長を行っています。

生活環境・地域整備担当主幹 災害工事は特殊であり、工期もある程度考慮しましたが、使用する矢板が特殊であり受注生産ということでした。

当初見込んだ納期よりも1か月遅れてしまうということでしたので、業者等と協議し変更契約をいたしました。

工期変更につきまして、大変配慮に欠けた面がありましたことは申し訳なく、

この場を借りてお詫びします。

議員 受注する仕事で滞りなく完遂するとの見通しを持って発注を受けたはずであり、請け負った仕事でできないのであれば違約金を取るか入札から外す等ペナルティがあるべきでは。

また、町の責任、監督、指導がなっていないのでは。**主幹** 受注者に責がないとの判断で工期の変更をしました。

町長 発注者側の十分なる設計等配慮がなかったのかと思います。今後十分注意します。



完成した榎戸橋右岸工事

福祉事業の維持・拡充への対応は

マンパワーでカバー

議員 来年度に向けて予算編成が始まっていると思うが、総選挙が始まり、国の予算編成も遅れることが考えられる。また消費税据え置きにより福祉予算充実の見通しもたたなくなっただかと思うが、町はどう対応するのか。

町では以前、福祉の後退はないとの答弁をしていた。

町は補助金を活用して事業を進めるとよくいつているが、先々大きな事業も控えさらに厳しい財政運営となっていくと思われる。その中でどう福祉事業を維持・拡充し、新たな事業を進めていくのか。

町長 厳しい財政状況のなか、町単独費で新たな社会保障の充実ははかっていることは非常に困難ですが、これまでの社会保障施策を後退させることがないよう努め、今後の国の方針を注視してまいります。

また、マンパワーを使い



自主的なヨガ教室

ながら、既存の力を十分發揮し、精一杯努めてまいります。**議員** 考えられる具体的な影響はないと考えて良いのか。

町長 予算的には従来の形をそのまま続けていくことになります。

議員 国全体で年7千億ずつ社会保障費関連が増えていくともいわれているが、従来通りということはある意味福祉の後退ではないか。**町長** 金額的なものについては若干影響があるかとの懸念もありますが、その分をマンパワーでカバーしていきます。

議 会 活 動 日 誌

月 日	行 事 内 容	月 日	行 事 内 容
11月	3日 農林商工まつり	12月	7日 第2回睦沢逸品市
	5日 大阪府泉南郡田尻町議会視察来町		12日 第4回議会定例会
	6日 議会臨時会		16日 地域振興審議会
	9日 健幸睦沢ロードレース大会実行委員会議		18日 農業委員会総会
	12日 第58回町村議会議長全国大会		22日 例月出納検査
	長生郡町村議会議長会臨時会		24日 長生郡町村議会議長会臨時会
	16日 防災訓練 (避難訓練)	1月	26日 議会だより編集特別委員会
	18日 学校等問題調査検討委員会		5日 新春賀詞交歓会
	19日 後期高齢者医療広域連合議会定例会		7日 議会だより編集特別委員会(～8日・23日)
	農業委員会総会		10日 消防出初式(5支団・広域)
	21日 県町村議会議長会第2回定例会 研修会		11日 平成26年度成人式
	25日 広域市町村圏組合消防委員会		19日 地域振興審議会
	27日 第3回長生郡市広域市町村圏組合議会定例会		農業委員会総会
	28日 例月出納検査		市町村等監査員研修会
	高齢者保健福祉計画推進委員会		21日 例月出納検査
	30日 健幸むつざわロードレース大会		高齢者保健福祉計画推進委員会
12月	2日 長生郡市負担金審議特別委員会		22日 長生病院運営協議会
	3日 議会運営委員会、全協、全体、議会改革		30日 長南町ガス事業運営協議会

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

第1回(3月)定例会は
3月3日(火)から
開催の予定です。

詳しくは、
議会事務局 44-2510へ
お問い合わせください。



厳しい寒さの中にも時折
春を感じさせる日々となっ
てきました。

この編集後記は、議会だ
より編集委員が持ち回りで
毎号書いています。そこ
には毎回、議会の内容を分か
りやすく皆様に伝えたいと
いう気持ちで異口同音につ
づられています。

今回は、皆様からのさら
なる発信をお願いしまし
た。たとえば一昨年になりま
したが町制施行30周年記念事
業として数々の行事が執り
行われました。どのような
感想を持たれたでしょうか。
町の行政、議会について
の想いを発信下さいますよ
うお願いします。

T・K